

姫路市立図書館だより

城

影



発行 姫路市立城内図書館
姫路市本町68-258
電話 079-289-4884
<http://www.city.himeji.lg.jp/lib>

2014年2・3月合併号

春期館内整理における休館のお知らせ

期間 3月5日(水)～3月13日(木)

姫路市内の全図書館では、蔵書点検のため、春期館内整理休館をいたします。整理期間中の本の返却は返却ポストをご利用ください。なお、パスワード登録されている方のみ、図書館ホームページからの予約が可能です。電話予約はできません。利用者の皆さまには、大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。



♪音訳ボランティア養成講座 受講生募集♪

- 内容 目の見えない人や様々な原因で読書に困難のある方に、図書を読んで録音したCDを作成し、貸し出すボランティアを養成します。
- 期間 2014年4月～2015年3月(8月休み)
- 日時 毎月第2・3・4木曜日 午前10時～12時
- 場所 城内図書館 2階 大会議室 (場所は変更になることがあります。)
- 受講料 若干のテキスト代のみ
- 定員 25名
- 応募条件 1年間の講座終了後、毎週木曜日に城内図書館で活動ができ、自宅でパソコン録音ができる人。(パソコン操作は講座でも指導します。)
- 応募方法 往復はがきに住所・氏名・年齢・職業・電話番号を記入して下記へお申込みください。
〒670-0012 姫路市本町68-258
姫路市立図書館内「サークル・さえずり」
- 応募締切 2014年2月29日

※ 講座の始めと終わりに簡単な選考があります。応募が少ない場合は翌年以降に延期します。

お問い合わせ サークルさえずり ☎079-289-4887

毎週木曜日10:00～16:00のみ対応します。

追憶の旧制姫路高等学校

いじめや格差などの教育問題が様々な形で世間をにぎわせ、制度改革の必要も語られている。全ての功罪を制度に負わせることの是非はともかく、現在の六・三・三制の教育制度は、太平洋戦争後の制度改革によるもので、戦前の教育制度は、今とはずいぶん違うものであった。

旧制高等学校とは・・・

旧制高等学校は今の大学に相当する高等教育機関で、旧制中学を4年か5年で卒業して入学するのだが、高等学校は日本全国に38校しかなく、まさに狭き門で、入試の厳しさは、今の受験戦争どころではなかったという。上に大学はあったものの大学の定員と高校の学生数はほぼ同数だったので大学入試の心配もなく、学生の多くは寮生活を送り、書を読み友と語る中に、自治と自由を重んじる独特の旧制高校気質が培われた。

旧制姫路高等学校とは・・・

姫路高等学校は大正12年(1923年)の勅令によって全国24番目に設置され、校風は関西風の現実主義と闊達なバンカラ気質が混然としたものであった。

大正13年(1924年) 新在家に姫路高等学校開校

大正14年(1925年) 白陵寮と寮歌ができる。

昭和16年～20年(1941～45年) 太平洋戦争

昭和22年(1947年) 「教育基本法」公布 六・三制の実施

昭和23年(1948年) 最後の入学式(25回生)初の女子学生(文科3名 理科2名)入学。

幻となった京都大学姫路分校 旧制高等学校廃止、新制大学移行に伴い、姫路高校から進学する者が多く関係の深かった京都大学との合併の道を模索。合併推進の市民署名を募り、石見元秀市長ほか数百名の署名を集めて文部省に嘆願したが、GHQ(占領軍)の意向で京都大学との合併は実現しなかった。

昭和24年(1944年) 神戸大学姫路分校として新制大学の第一歩を踏み出す。

25回生は1年修了で受験し直して新制大学生になる。

昭和25年(1950年)3月 24回生卒業 姫路高等学校閉校



決して長いとは言えない旧制姫路高等学校の歴史だが、昭和という時代の波に翻弄されつつも多くの人材を世に送り出し、姫路の歴史の一翼を担ってきた。

姫路高等学校の本館の一部と講堂は、登録有形文化財として兵庫県立大学の校地に現存している。

また、白鷺を象徴した校章と寮の名称は高砂市にある某私立学校に継承され、その学校の新入生は入学早々、校歌の他に姫高寮歌「ああ白陵」を習うとか・・・。

温故知新。往時を知る人も少なくなったが、かつて姫路にそういう学校があり、白線帽に黒マントの学生たちが理想を語り合っていたことを、時に想いおこしてみることも一興であり、また現在の教育問題を考える一助となるのではないだろうか。(富田)

資料紹介

通史に『旧制姫路高等学校 白鷺城下の青春』(『旧制姫路高等学校史』刊行会, 1996)『白陵寮史』(白陵寮友会, 1937)があり、校友会各部の活動記録は『あゝ白陵の春の宵』(財界評論新社, 1968)に詳しい。また戦中・戦後の姫路高校生生活ぶりは、『旧制高校めし炊き青春譜』(水野潤一著, 東洋経済新報社, 1984)でうかがい知ることができる。その他『惜春の譜 - 旧制姫路高等学校史料誌』(旧制姫路高等学校同窓会, 2003)『白陵 第二号』(神戸大学姫路分校白陵寮, 1959)『わが青春 旧制高校』(ノーベル書房, 1969)『旧制高校物語』(秦郁彦著, 文芸春秋, 2003)『わが青春 旧制高校』(ノーベル書房, 1969)『白陵高等学校・白陵中学校50周年記念誌』(三木学園事務局, 2012)

図書案内

『書店ガール』

碧野圭／著 PHP研究所 (F/A/1)

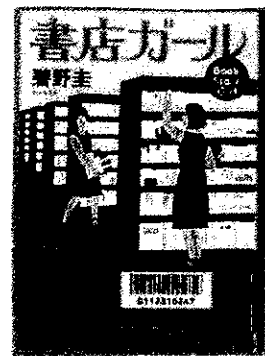
吉祥寺にある書店の副店長・西岡理子は四十歳独身。最近、彼が若い女に走り別れたばかりだということに、若い部下の亜紀の結婚式に招待される。亜紀は、店内にファンクラブもあるニヒルな書店員をふって、出版社の営業次長に乗り換えゴールインしたことで、同僚から蟹蹙を買い、式への出席をボイコットされる。

そんな書店に統廃合の計画が。経営者側の店長は本部に引き上げ、理子は昇進とは名ばかりで、閉店までのつなぎの店長になる。さらに、女性の昇給が面白くない男性社員の嫌がらせも受け、八方塞がりの状況に…。

そんな中、理子は近所の小さな本屋を訪れてみる。そこは、店を出るまで見送ってくれて、振り返ると笑顔の店主と目が合うような店だった。それなのに、店主は病気で店をたたむと言う。この店が閉まるのは寂しい。自分もそう思ってくださいお客様のために店を守りたい。理子は自分が作りたかった本屋を目指して突き進んでゆく。

続きが気になる方は、「本屋大賞」を描いた続編『書店ガール2』も、どうぞ。

(高濱)



今月の子どもの本

『雪わたり』

宮沢賢治／作 堀内誠一／絵 福音館書店 (Y/ミ)

雪がすっかりこおって大理石よりもかたくなり、空もつめたいなめらかな青い石の板でできているような冬の日。四郎とかん子の兄妹は、小さな雪ぐつをはいて「かた雪かんこ、しみ雪しんこ」と歌いながら野原に出ました。

すると森の中から、「しみ雪しんしん、かた雪かんかん」といいながら、キシリキシリ雪をふんで白いきつねの子、紺三郎が出てきました。

紺三郎と四郎とかん子は、すぐに仲良くなりました。紺三郎は、次の雪のこおった月夜の晩に、二人をきつねの小学校で開かれる幻燈会に招待します。そして、その時に手作りのきびのだんごをごちそうしますよ…と言いますが、四郎とかん子はきつねが人をだますのでは？と、少し疑いの気持ちをもちました。

約束の日、月の光の降りそそぐ林の空き地で開かれる幻燈会に、四郎とかん子はやってきました。幻燈を楽しんだ二人は、もう、きつねを疑う気持ちもなくなって、きびだんごを素直に食べました。それを見て、きつねのこども達は、自分たちを信じてくれた事に大喜びします。

一面の雪景色を背景に、雪国ならではの子供たちの姿がいきいきと描かれ、言葉のリズムが耳に心地よく響き、爽やかな余韻が残ります。

ほとんどの漢字に読みがながふってあります。読んでもらえば、小学校低学年から楽しめます。(深澤)



2月 February 如月						
城内図書館・各分館(花北除く)						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

が休館日

花北分館						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

が休館日

3月 March 弥生						
城内図書館・各分館(花北除く)						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

が休館日

花北分館						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

が休館日

3月5日(水)~13日(木)は春期館内整理のため休館

各館の行事予定

詳細は各館へお問合せください

城内図書館 Tel.289-4884	おはなし会	2月 9日(日)	3月 2日(日)	午前11時より	
		2月23日(日)	3月23日(日)		
		えほんのじかん	2月22日(土)	3月22日(土)	午前11時より
		わらべうたであそぼうの会	2月 1日(土)		午前10時30分より
		名画鑑賞会	2月23日(日)	3月23日(日)	午後1時より
朗読会	2月22日(土)	3月22日(土)	午後1時30分より		
	網干分館 Tel.274-1495	おはなし会	2月23日(日)	3月23日(日)	午前11時より
花北分館 Tel.285-1581	おはなし会	2月 8日(土)	3月15日(土)	午前11時より	
飾磨分館 Tel.235-8555	おはなし会	2月16日(日)	3月16日(日)	午前11時より	
東光分館 Tel.288-2871	おはなし会	2月22日(土)	3月22日(土)	午前11時より	
白浜分館 Tel.245-3222	おはなし会	2月16日(日)	3月16日(日)	午前11時より	
安室分館 Tel.298-8750	おはなし会	2月16日(日)	3月23日(日)	午前11時より	
青山分館 Tel.266-7703	おはなし会	2月23日(日)	3月23日(日)	午前11時より	
広畑分館 Tel.238-1044	おはなし会	2月15日(土)	3月15日(土)	午前11時より	
	おはなし会	2月16日(日)	3月16日(日)	午前11時より	
手柄分館 Tel.289-1044	えほんのじかん	2月 2日(日)	3月 2日(日)	午前11時より	
	おはなし会	2月 2日(日)	3月 2日(日)	午前11時より	
ひがし分館 Tel.252-8001	おはなし会	2月16日(日)	3月16日(日)	午前11時より	
夢前分館 Tel.336-1466	おはなし会	2月 8日(土)	3月15日(土)	午前11時より	
安富分館 Tel.0790-66-2975	やすとしょシネマ	2月 2日(日)		午後1時30分より	
	おはなし会	2月22日(土)	3月22日(土)	午後3時30分より	
香寺分館 Tel.232-8020	おはなし会	2月22日(土)	3月22日(土)	午後3時30分より	



おはなし会

昔話や創作物語を語る「ストーリーテリング」を中心に、絵本の読み聞かせや詩の暗唱などを行っています。

11時~ 3才から未就学児むき 11時20分~ 小学生以上むき
(ただし安富・香寺分館は別時間帯 入場無料、申込不要)



名画鑑賞会

城内図書館

2月23日(日)「ローマの休日」
(1953年 アメリカ映画)

3月23日(日)「オズの魔法使」
(1939年 アメリカ映画)

やすとしょシネマ (安富分館)

2月 2日(日)「信さん・炭鉱町のセレナーデ」



自動車文庫出動日

ステーション		出動日	
午前	午後	2月	3月
船津	上伊勢→林田	7日(金)	14日(金)
	大塩→的形	5日(水)	4日(火)
仁豊野→甲丘	六九谷	12日(水)	19日(水)
山田	刀出→緑台	14日(金)	25日(火)
白鳥台	大塩→的形	19日(水)	18日(火)
船津	上伊勢→林田	21日(金)	28日(金)
書写台→菅生台	富士見ヶ丘→勝山町	26日(水)	26日(水)



朗読会 (城内図書館)

2月22日(土) ~ 古典を読む ~

3月22日(土) ~ 名作を読む ~

井上靖『天平の薨』

サークルさえずり

姫路市立図書館だより 城影

編集・発行/姫路市立城内図書館

発行年月日/2014年2月1日

<http://www.city.himeji.lg.jp/lib/>(検索・予約できます)